

2017夏
2017年
7月25日発行

マツヤコ通信

発行:まつや清を応援する会

〒420-8390 静岡市葵区鷹匠3-3-1 井口ビル 2A TEL054-209-5677

<e-mail>chikyu_house@yahoo.co.jp

まつや清

静岡市議会議員

法務局への供託金一覧

(2013年3月～2017年3月／任期4年中）（単位：円）

項目	支給額 (a)	所得税分 (b)	供託額 (a+b)
2015年夏季期末	119,340	26,500	92,840
2015年冬季期末	119,340	26,500	92,840
2015年度末	79,560	14,621	64,939
2016年夏季期末	99,450	18,276	81,174
2016年冬季期末	99,450	18,276	81,174
2016年度末	79,560	16,246	63,314
合計	586,700	120,419	476,281

2015年6月より、支給額から所得税分を差引いて、法務局に供託金を支払っています。
2015年6月、消費税が先送りされたことや議員報酬審議会が開催されないまま、一時金を引き上げられたことに反対し、議員で唯一人受け取りを拒否し、法務局に供託金を差しました。任期中に同様のことが発生した場合はこの姿勢を貫いて参ります。

普及しないマイナンバーカード

6月議会反対討論

6月議会においては、マイナンバー制度は、2015年5月にサイバー攻撃で厚生労働省からの125万件の年金情報の漏失があり、情報漏洩が近頃と多くなっていました。外国人の生活保護、心身障害者医療助成、交通違違反医療助成が始まっています。マイナンバーカード制度改正是これらに関わるもので、個人情報保護条例の改正については、税金情報など個人情報の国による一元的国家管理、情報漏えいの危険性、成りすまし犯罪の多発などを理由に反対してきました。5月31日

現在で、カード発行は61万1767枚（8.67%）と停滞。4万枚発行を前進したコンビニでの住民票・税情報利用状況は、2016年度に793件と予測を大幅に下回っています。これまでの自動交付機は4万台8000台と例年どおり利用状況で、2018年度廃止は検討されています。

なお梅ヶ島温泉郷光張興業事業、日本平公園整備事業、鍛冶町公園辺ランニング等環境整備事業、災害復旧事業など1億4503万の補正予算が提案され、上記開予算部会には既成しました。

5月に施行された自転車活用推進法では自転車は、健康増進、環境負荷の低減、災害時の交通機能維持のため有効な交通手段（法律で初めてなだの觀点から大型有効な交通手段として規定しました。重点1号策の一つには、「外駐車場の整備」、「交差点近くの三角地帯を下げ横断歩道を本通り斜線標示に延ばす」、「関係する高齢者にルール遵守を働きかける」という改善点を警察署が協議しています。

まつや清の懐事情

議員の前任期中
一時金引き上げに反対
受け取らず法務局に
供託 47万6281円

まつや清を応援する会代表

榎本信雄（医師）

市議会議員選挙においては多くの方から多大なご支援をいただき、まつや清さんは葵区選挙で定数17人の中第8位4503票（前回得票率5%強）を獲得し講席を得ることが出来ました。選挙は投票箱をあけてみなければわからないとおっしゃいますが、その選挙は本当に苦しい選挙戦でした。告示から2日目の個人演説会での参加者は7人。この日を境にこれまでの30年間を支えてくれた皆さん、初めて選挙運動に参加した皆さんが1丸となって「幸せといえる静岡を目指す」まつや清さんを応援する体制ができたというのが実情でした。任期の4年間、「市民の声が届く静岡」、「井に支えある静岡」、「自然と共生する静岡」を皆さんと一緒に実現していくたいと考えます。これからもご支援よろしくお願ひ申し上げます。

6月議会反対討論

6月議会においては、マイナンバー制度の改正や

有料化となる畜場の火葬料

1人1万円の条例改正、

それに伴う5000万収入の

補正予算部分に反対しました。

静岡市議会9月定期会議日程

[9/19～10/16 28日間]

発行:まつや清を応援する会

静岡市葵区鷹匠3-3-1 井口ビル2A 地球ハウス内 TEL054-209-5677

連絡先:まつや清市議会議員桂室

静岡市役所本館2階 Greens Japan 内 TEL054-254-2111

まつや清プロフィール

1951年新潟県柏崎市生まれ。静岡大学工学部中退、1987年、静岡市議会議員（3期）、静岡県議会議員（1期）、国会議員（3期）。
全国自治議員立候補ネット共同代表
■南アルプスリニージュ市民ネット共同代表
■福島女子子ども支援基金代表 ■「親子わいピニック」自然体験スクール
■浜松空港をめぐる本訴争執行委員会実行委員会事務局次長
■外国人のための無料健診相談・検診会実行委員会事務局次長
■城北町内会副会長 ■和太鼓サークル[座・鼓]会員
■縁の社しおか所所属

EVENT INFO ■ 外国人無料検診会・チャリティーコンサート
8月10日(日)14:30～ 会場:静岡英和女学院礼拝堂
チケット:大人前売 1,000円
■ コミセロフェスタ 10月1日(日)9:30～ 会場:南沿上清掃工場
■ 外国人無料検診会
11月19日(日) 場所:静岡済生会病院

まつや清の活動はロゴ「まつや清の日記」をご覧下さい。
<http://blog.goo.ne.jp/matsuuya-kiyoshi/>

QRコード

今年も実行委員会顧問としてのご挨拶と「座・鼓」会員として太鼓演奏で参加しました。子どもたちに新しい思い出ができました。

8月には静滝遊水地第2工区安東川工

アで、城北町内会として、ひまわり鑑賞会が開催されます。楽しみです。



城北から

6月10日、
城北小学校夜間照明を
はじめて活用しての
「リフェスター」
参加者3,500人以上

地方タケ熊本市議の「子どもも一時一緒に本会議出席！どう受け止めるべきでしょうか？

ショック療法的問題提起だったため賛否両論ありましたが皆さんほどの方が受けられただけでいいのか。「まつや清」市議初登場に「まつや清の時代」を掲げた。30年前に「生活感覚を市政に」「まつや清の時代」を掲げた。議員として市議会に出席し、議論に参加して、写真週刊誌「フレーバー」にも掲載され賛否両論の渦中で経験しました。「子育て中の託児所があるあつたないと思います。先日、出産に立ち会う父親を増やす活動を推進している「おっさんラボ」の会に参加しましたが、全員が「おっさんラボ」の会に参加していました。「おっさんラボ」の会には講師の方の気持ちがとどめてよくわかるとの感想でした。



70万人口を切った静岡市
「人口の多い合いを避け
連携中枢都市圏（5市2町）共同で
「ふるさと住民票」の活用を

○静岡市再生可能エネルギー（太陽光、風力、バイオマス等）による総発電量：146万kW/MWH(2011年調査) + 木質機械水力：75万kW/MWH(2011年調査) + 静岡市内の電力消費量：4,300万kW/H(2013年総計) : 221÷430=51%（自給可能な率）
○そのうち330万kW/H（民生+農林水産）
221÷330=67%（自給可能な率）

**行政評価制度における1500事業の
第一次内部事業評価は甘くないか！**

**人事評価制度と関係しているとの指摘を
どう考えらるか！**

内部評価はS.A.Bの3段階ではなく70万人に亘ります。例えばエネルギー開発企業の立地促進まではほとんどLNG技術利用企業の発展においてはなかったが実現困難。成績はないので事業評価ははすです。それが、社会などにとってA級面をうした事例で、LNG供給源を公表でき、安心・安全なまちづくりを実現する効果が大きいのであります。そのため、LNG供給源を公表した低炭素社会の構築に取り組むものである。

○LNG再生可能エネルギーの姿勢も示され大変残念な状況となっています。

○市長の記者会見を受けJXTGが環境影響評価準備書の提出の遅延を表明したが、今後、業者との協議の場を開けるのか。

企画局長：国際海洋文化都市の実現にご協力をいただければ、積極的に情報提供をし、協議の必要性が生じた際には応じてください。

○JXTGがLNG火力発電所とサッカースタジアム等を提議してきた場合、それでも火力発電所はまつや清の方向性には合わないとの基本姿勢に変わりはないか。

企画局長：事業者の説明内容について、市民の大半が「本來の地域地盤資源は、地域資源＝再生可能エネルギーを活用したもの」であります。



2019年4月は静岡市長選舉。

**田辺市長の市民との直接対話スタイルとスピード感こそが問題解決のカギ
「LNG火力発電所は清水区のまちづくりの方向性に合わない！」その先是**

輸入 LNG の力から地域資源＝

再生可能エネルギー発電を高めるべき

○LNG 温浴谷浩介氏が唱える化石燃料を輸入するこことなく地域資源を活用しエネルギーを地域消す地域資源環境政策としての里山資本主義をどのように提えているのが。

○里山資本主義、単に経済の活性のみならず、エネルギー供給源を公表でき、安心・安全なまちづくりを実現する効果の排出を抑えられた低炭素社会の構築に取り組むものである。

○LNG再生可能エネルギーの姿勢も示され大きな問題となっています。

○市長の記者会見を受けJXTGが環境影響評価準備書の提出の遅延を表明したが、今後、業者との協議の場を開けるのか。

企画局長：国際海洋文化都市の実現にご協力をいただければ、積極的に情報提供をし、協議の必要性が生じた際には応じてください。

○JXTGがLNG火力発電所とサッカースタジアム等を提議してきた場合、それでも火力発電所はまつや清の方向性には合わないとの基本姿勢に変わりはないか。

企画局長：事業者の説明内容について、市民の大半が「本來の地域地盤資源は、地域資源＝再生可能エネルギーを活用したもの」であります。



厚生委員会報告

**静岡市わらしな病院・静岡市わらしなロッジの
民営化率に賛成！**

正しい判断であつたのか？ご意見お待ちします！

葵区吉津のわらしな学園（知的障がい者入所施設 定員80名）とわらしなロッジ（知的障がい者通所施設 定員20名）に対しての民営化4条件は、①公が開け難いことを公の収入へのサービス提供が可能に、②利用者からの理解を得やすいこと、③障がい者福祉課課員たちを満足していること、④地元の情報提供といふ条件で、障がい者福祉課課員たちを満足して、わらしな病院・静岡市わらしな病院が提案されました。2016年開院の際は、利用料が入ることで8000万円の収益率というものが、5市2町にて算出。通常の職員の給与と水準についても算出をしていましたが、市は現状のままにしておいた。事業者は側は、指揮運営による現状維持運営は職員の志が強いサービス提供計画、地元貢献、人件費の情報提供といふ条件付で賛成をしました。

**県広域化の中での
国民健康保険料の引き下げ請願には賛成！**
**県の第一次試算で静岡市の納付金は197億円、
13億5900万の不足**

静岡市は2015年4月より保険料を連続で引き下げ、2017年度は県広域化の中で据え置きの判断をしました。2018年度の保険料収入は、13億億円差し引いて13億5900万円のこと。61億円の事業支出手差しで2017年に取り組んでいます。最終納付金や静岡市の法定外繰入金の取り扱いなど未定な部分はあり現段階では引き下げる可能性の判断で賛成をしました。



12月3日●まつや清のストレス解消会はマラソン大会（JR静岡駅前）で開催されました。



12月9日●年末恒例第32回まつや清の夜



12月9日●年末恒例第32回まつや清の夜



11月13日●全国自治体議員立憲ネットワーク
(共同代表 松谷清)の会合で立憲民主党、
参議院議員福山哲郎幹事長から問題提起。



11月13日●第20回国人のための無料検
診会（静岡市会館）受診者120名が131
人、100人のボランティアによっています。



10月14日●東京新聞 農林官邸記者
望谷透子氏 講演会「武器輸出と日本」
統編は1月20日刊行記念式典と講演に期待！

